

授業科目名 <英訳>	文化人類学特別演習 1 (博士科目) Advanced Seminar in Cultural Anthropology 1				担当者所属・ 職名・氏名	人間・環境学研究科 文化人類学分野 教員					
配当 学年	博士3回生	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限		授業 形態	特別演習	使用 言語	日本語
分野名	文化人類学										
[授業の概要・目的]											
フィールド研究を基軸に据えた、地域環境と結びついた生業生態と、エスニシティ、民族科学、コミュニケーション、宗教、ジェンダー、アイデンティティなどの種々の文化的装置との動的な関係を解析するための研究に関する博士論文の作成指導を行う。特別研究I、IIを修得した学生を対象とした博士論文の作成指導。											
[到達目標]											
生業、エスニシティ、コミュニケーション、宗教、ジェンダー等に関わる、履修者が収集してきたフィールド資料を読み解き、分析し、議論を高度化することを目標とする。											
[授業計画と内容]											
指導教員による研究論文作成指導・予備審査											
主として第3年次の学生を対象に、博士論文研究計画書及び中間経過報告書を基にして、博士論文作成のための指導を行う。											
[履修要件]											
共生文明学専攻博士後期課程3年次必修。特別研究 及び を修得していること。											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
自らの発表内容および質疑応答が十分にできているか、他の発表者へのコメントは的確であるか等を総合して判断する。											
[教科書]											
必要に応じて指示、紹介する。											
[参考書等]											
(参考書)											
[授業外学習(予習・復習)等]											
事前に資料整理をして、自らの力で思考して発表準備をすること。発表後、コメントを受けて関連文献を読み、資料分析の質を向上させること。											
(その他(オフィスアワー等))											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											